第11回群馬大学次世代EV研究会

日時：2014年9月16日（火）13:30～17:00

場所：テクノプラザおおた＝群馬大学工学部太田キャンパス研修室2（4階）
（〒373-0057 太田市本町29-1）

参加費：無料

プログラム

1. 挨拶 13:30～13:40
NPO 法人北関東産学官研究会会長 根津紀久雄氏

2. 報告 13:40～14:50
 - (1) 次世代EV研究会の進捗状況 群馬大学次世代EV研究会幹事 松村修二
 - (2) 分科会報告
 - ・電熱併給を行うSOFC（固体酸化物型燃料電池）を搭載したマイクロEV インフラ分科会リーダー 山田剛正
 - ・環境問題と自動車燃料 エネルギーマネージメント分科会リーダー 工藤一郎

- 休憩（10分） —————

3. 講演
 - (1) 「スバルの先進技術と将来展望」 15:00～15:50

アイサイトに代表されるようにスバルの先進技術は自動車業界の先駆者的役割を果たしている。次世代の自動車はどのような方向に行くのか、スバルの先進技術の開発経緯、現在の開発状況、今後の展望等を解説していただく。

富士重工業(株)スバル技術本部電子商品設計部 部長 高橋 努氏

 - (2) 「キャパシタ併用による回生ブレーキの効率化」PT 成果報告 15:50～16:20

昨年、国の補助金をいただいて発足した標記プロジェクトが終了したのでその成果を報告する。

(株)リアライズコンピュータエンジニアリング 小林康博氏

 - (3) 「マイクロEVを対象としたシミュレーション駆動アプローチの現状と今後の進め方」 16:20～16:50

シミュレーション駆動アプローチにより、マイクロEVのモータ、電源、ワイヤレス給電、およびそれらの制御ユニットの設計開発を行っている。現状のモデリングの状況と今後の進め方、および他分野への応用可能性について報告する。

群馬大学理工学研究院知能機械創製部門 准教授 白石洋一氏

4. 閉会の挨拶 16:50～17:00
群馬大学次世代EV研究会幹事 白石洋一

主催：群馬大学次世代EV研究会、JST研究開発プログラム「創発的地域づくりによる脱温暖化」プロジェクト
共催：群馬大学次世代エコエネルギーシステム研究会、群馬大学共同研究イノベーションセンター、群馬大学大学院工学研究科生産システム工学専攻工学専攻、群馬地区技術交流研究会